

electro-harmonix

SLAP-BACK ECHO

Analog Echo

Slap-Back Echo デレイペダルをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
Slap-Back Echo は、1978年に発売された Electro-Harmonix Slap-Back Echo を現代に蘇らせたペダルです。GAINノブ、BLENDノブ、TIMEスイッチによりSlap-Backのアナログ・エコーを調整し、繊細なダブリングから浴室のような激しいエコーまでトーンを向上させることが可能です。コンパクトなサイズなので、混み合ったペダルボードにも収まります。



注意

電圧：DC9V 電流：15mA 極性：センターマイナス

このデバイスにはElectro-Harmonix 9.6DC-200mA アダプターが付属しています。間違ったアダプターを使用すると故障の原因となり、保証対象外となりますのでご注意ください。

また、10.5VDC 以上の電源を供給しないようご注意ください。

25mA 未満の電流値は、デバイスの動作をが不安定にする原因となります。

操作方法

ギターを Slap-Back Echo の INPUT ジャックに接続し、Slap-Back Echo の OUTPUT ジャックをアンプのインプットに接続します。付属の JP9.6DC-200 アダプター (DC9V センターマイナス極性 200mA) を DC9V ジャックに接続します。フットスイッチを押して、ステータス LED が点灯していることをご確認ください。LED が点灯したら 準備完了です。

クイック・スターター・セッティングとして、コントロールを以下のように設定することをお勧めします。

GAIN : 9 時方向

BLEND : 11 時方向

TIME : 上側のポジション

コントロールと接続

1. GAIN ノブ

GAIN ノブは、ドライ信号が BLEND ノブとエコー回路に到達する前にブーストします。ノブを時計回りに回すと信号がより大きくなります。ソロや重要なリフを演奏する際に、信号レベルを最大で 20dB までアップさせることができます。

2. BLEND ノブ

BLEND ノブは、OUTPUT ジャックから出力音のウェット / ドライミックスをコントロールします。ノブを反時計回りに回しきると信号は 100% ドライに、ノブを時計回りに回しきると 100% ウェットとなり出力はすべてエコーになります。

注意：ドライとウェットの両信号は、GAIN ノブによってブーストされます。BLEND が 100% ドライに設定されている場合でも、出力信号はブーストされます。

3. TIME スイッチ

TIME スイッチは、3 種類のディレイタイムを選択することができます。

上 : 100ms

中央 : 65ms

下 : 45ms

4. フットスイッチとステータス LED

フットスイッチは、エフェクトの ON/OFF を切り替えます。エフェクトが ON の時にはステータス LED が点灯し、バイパスモードでは LED は消灯します。Slap-Back Echo は ツールー・バイパス方式を採用しています。

5. INPUT ジャック

1/4" モノフォンケーブルを使用して楽器を接続する INPUT ジャックです。

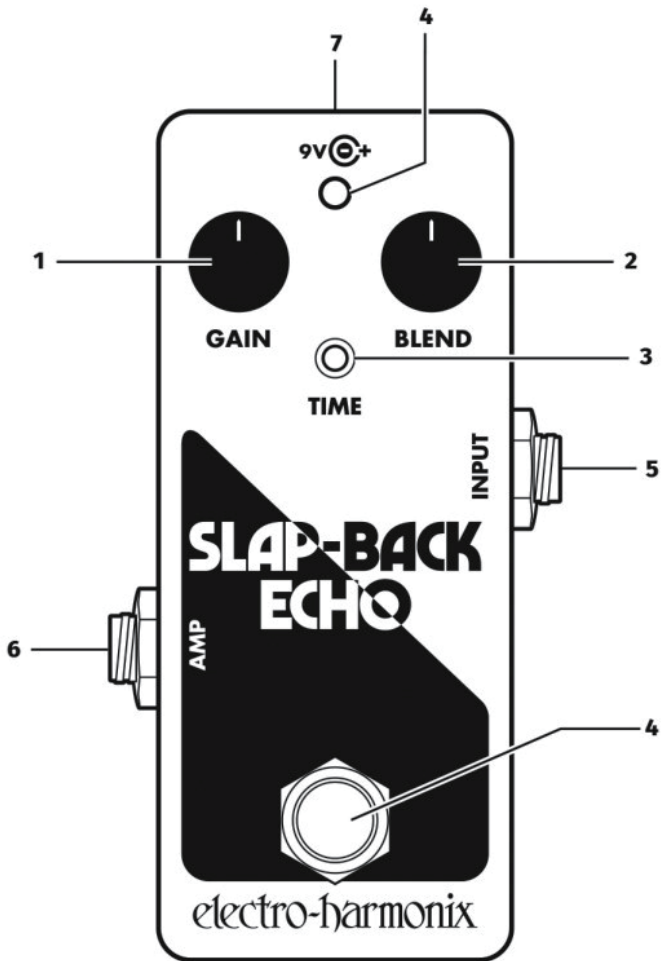
6. AMP ジャック

1/4" モノフォンケーブルを使用してアンプやエフェクターと接続する OUTPUT ジャックです。

7. 9V 電源ジャック

このジャックに付属のアダプターのプラグを接続してください。

Slap-Back Echo の駆動電圧は 9VDC センターマイナス、消費電流値は 15mA です。10.5VDC 以上の電源を供給しないようご注意ください。



備考・仕様

入力インピーダンス (INPUT 端子) : 220K Ω
出力インピーダンス (OUTPUT 端子) : 7K Ω
消費電流値 : 15mA
電源 : DC9Vセンターマイナス



———正規輸入代理店———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒468-0002
愛知県名古屋市天白区焼山1丁目813番地
E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp